



2020年3月31日

各 位

会社名 中国塗料株式会社
代表者名 代表取締役社長 植竹正隆
(コード番号：4617 東証第一部)
問合せ先 常務取締役 管理本部長 友近潤二
(TEL：03-3506-5852)

特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2020年3月期第4四半期の連結決算において、下記のとおり特別損失を計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の内容

① 減損損失（コンテナ用塗料関連）：約16.2億円

当社の海外子会社であるCHUGOKU MARINE PAINTS (Shanghai), Ltd.（以下「CMP上海」）においては、主力の船舶用塗料の販売は堅調に推移しているものの、コンテナ用塗料分野については、価格競争の激化及び需要の急減により2018年の後半から業績の下落傾向が継続しており、当年度末において明確な回復の兆しは見ておりません。かかる足元の状況や今後の収益見通しを踏まえ将来キャッシュ・フローを算定した結果、回収可能額が主にコンテナ用塗料を製造する上海第2工場の建物や製造設備を中心とする関連資産の帳簿価額を大幅に下回ったため、当該資産の帳簿価額の全額を減損処理いたします。

② 投資有価証券評価損：約10.7億円

当社が保有する投資有価証券の一部銘柄において、決算期末日の時価が取得価額に比べて著しく下落したため、投資有価証券評価損を計上いたします。

なお、2020年3月期第3四半期連結累計期間の計上額0.9億円を含め、通期決算における有価証券評価損の計上額は約11.6億円となる見込みです。

2. 今後の見通し

本件特別損失の計上により、2020年3月期通期の親会社株主に帰属する当期純利益が直近予想を下回る見込みですが、具体的な予想値についてはその他の要因も含めて現在精査中であり、開示が可能となった段階で公表させていただきます。

なお、2020年3月期の期末配当予想については変更しない方針です。

以 上